

安 全 情 報

No 16 / 2016

アルタミラ地区の中国人宅において侵入強盗事件が発生

5月6日(金)午後8時30分頃、カラカス首都圏チャカオ市アルタミラ地区北部の中国人が住む一戸建て住宅に、拳銃、ライフル銃及び手榴弾で武装した8人組の男が侵入し、被害者に暴行を加えた後、現金等を奪って逃走しました。

犯人は、通報を受けて駆けつけた警察と銃撃戦となりましたが、犯人の一部が、コタ・ミル高速道路に逃走し、偶然通りかかった車の運転手の太股に発砲して、重傷を負わせています。チャカオ市内では、外国人等の富裕層を狙った誘拐、強盗事件が増加しており、注意が必要です。

記

1 発生日時

平成28年5月6日(金)午後8時30分頃

2 発生場所

カラカス首都圏チャカオ市アルタミラ地区北部ブリティッシュ・インターナショナル・スクール北側付近の一戸建て住宅

3 侵入強盗被害者等

(1) 被害者

中国人男性 1名(エンジニア)

(2) 被害内容

現金米貨6,000ドル, 14万ボリバル, パソコン等

4 状況

被害者が、車で帰宅して駐車場に入ろうとしたところ、付近で車に乗り待ち伏せていた8人組の強盗集団が、けん銃等で脅して住宅に侵入しました。犯人は、拳銃、ライフル銃及び手榴弾で武装しており、被害者に殴打を加えて室内で拘束した後、現金、パソコン等を奪って逃走を図りました。

しかし、犯人が家を出た直後に、付近住民から通報を受けたチャカオ市警察が駆けつけ、犯人側と銃撃戦となり、パトカーが数発の弾丸を受ける等の被害が出ました。

また、銃撃戦の際、犯人の一部は、コタ・ミル高速道路まで走って逃走し、丁度、通りかかった車を停車させ、抵抗した運転手の太股を撃って重傷を負わせた挙げ句、車を奪って逃走しました。犯人は未だ捕まっておらず、行方を捜査中です。

以 上